

へその他の入賞者へ

◆総評◆
 今年は、内容を読んで、正しく理解することが難しい本を選んだ人もみられました。意欲はかいますが、読書感想文は、やはり、本の選択から始まります。学年にあった、新鮮な感動を与えてく

文部大臣獎勵賞

「お父さんが $\frac{2}{5}$ 」を続けて

福島県安達町立下川崎小学校

五年 伊東 雅美



「お父さんが^二」とてもおもしろい題名です。私は、読み進めていくうちに、私のお父さんも同じかもしれないと思うようになりました。そして、わくわくした気持ちになってきました。

いつも見慣れているお父さん、そのお父さんの姿は、毎朝決まった時こくに家を出て、毎晩同じ時こくに帰ってくる、休みの日はお母さんにじやまものあつかいされたり、弟のキャッチボールにつきあつてたま拾いをしたり、どうもバツとしないのです。

そのお父さんが、急に不思議な人に思えてくるからかもしれない。会社の大橋さんからの電話を受けたときから、急に変わってくるのです。お父さんは、火曜日、会社に行かずにどこかにいったはず、そして、その後の、知子のすい理力もすごい。

父さんは仕事をしているんだと、また想像力をはたらかせます。家にいるお父さんとはまったくちがう姿が想像されました。

そうなんだ、私もお父さんのことをよくみていない。知子よりも話をしないせいか、お父さんのことは喜怒哀いしか知らないのかもしれない。私のお父さんは、長きよりトラックの運転手だから、なかなか家に帰ってこないのです。だから話でもできません。でも、じつとお父さんを見つめていれば、お父さんのことが分かってくるかもしれない。私は、急にお父さんの別な面を見てみたくなりました。知子のように想像力を働かしたりはできませんが、考えていると楽しいです。お父さんがトラックの運転をし、運転中は私や家族のことを考えているかもしれない、そうだ、家に帰ったらおみやげを何にしようかなやんでいる。きゅうけい時間は、仲間と大きな声で話をしているかもしれない、いや、つかれて横になっているかもしれない。そしてなによりも安全に帰ることを心がけているにちがいない。

仕事を確かめることはできないけれども、この本を読んで、急にお父さんが身近な人に思えてきました。そうです。今まで、見ようとしなかったから、見えなかったのです。じつと見ていれば、見えてくるのかもしれない。

それに、まだまだお父さんには不思議で分からないことがたくさんあることにも気がつきました。人間って、しかも家族でも、いろいろと分からないところがあるんだな、そう思うのです。毎日つきあっているけれど、見えなくなるのかもしれない。でも、知子は、その見えない部分を見つけて出すことによって、またちがった人間の良さ

れる本を選ぶことが大切です。

原稿用紙五枚を十分生かして、頭で書くのではなく、自分の気持ちに正直に、自分の問題として書かれた作品を期待します。

いかにすい理小説が好きでも、こんなにいろいろなことを想像するとは、なかなかすごい女の子です。変そうして、うらないをしているのかもしれない、あるいは動物園にいつて研究しているかもしれない、何て想像力があるんでしょう。おもしろい女の子です。

そして、もつとすごいのは、自分の目で確かめようと、お父さんの会社まで出かけたことです。どきどきしながら、そしてまたいろいろな想像力をはたらかせながら、会社に一歩一歩近づきます。

その時、大橋さんと出会い、お父さんはみんなに心配をかけまいと思って、ないしよで病院に行ったことを知り、ホッとします。ああ、良かった。お父さんらしい行動です。ふだん、これといって活やくすることのないお父さんでも、ちゃんと家族のことや会社のことを考えて、行動していたのです。今までのお父さんとは全然ちがって見えたはずです。

お父さんなんて、こんなものと思っていた知子も、知らないお父さんの一部を見たのです。それも、やさしくて、思いやりのあるお父さんの行動です。会社のお父さんのいすにすわり、ここでお

が見えてくるのだ、そう教えてくれているように

思うのです。見えない部分に、分からない部分に、本当の良さがあるのかもしれない。いつもはこんなものかな、と思っている人でも、必ずきらりとかがやくものがあるにちがいありません。知子のお父さんだったら、みんなに心配をかけまいとして、ないしよで病院に行く、やさしき、思いやりの気持ちを持っていることです。きつと、ひとりひとりだれでも持っている良さがあるのです。でも、きつとそれは見ようとしないと見えないのです。

まだ 知子はお父さんの言だけしか分からない
 といっています。もつとお父さんを知れば、もつ
 ともつとお父さんの良さを知るかもしれません。
 人間をよく見ようとする知子、私も見習いたいで
 す。私もお父さんの半分くらい分かりたいです。
 見えるように、分かるように、お父さんと話をし
 たり、行動を見つめたりして、お父さんをしか
 り知りたいです。とつてもすてきなことから。

選評

「お父さんがき」の内容を読み取りながら、知子のお父さんに対する気持ちを、自分の問題としてとらえ、いきいきとイメージをふくらませて書かれています。

自分がお父さんについて、よくは知らないのだという思いから、人の良いところは、見ようとしないと見えないのだということに気づくまでの心の動きが、うまくまとめられています。自分の言葉で素直に表現できているので、感動が伝わってきます。

へその他の入賞者
 読書感想文部門
 ★優秀賞
 星野さんへ『風の旅』を読んで「群馬大学教育学部附属小」二年・林 早恵
 「はくのケンゴロウ」 大阪・堀川小五年・高橋直嗣
 戦争は終わっていない 「髪を洗う日」を読んで
 (岐阜・瑞浪中三年)小島満美

★優良図書
『つばき』の鉛筆のむこうに」を読んで（大阪教育大学教育学部附属天王寺小二年）駿田尚志「金色の川」を読んで（福島・下川崎小四年）野田直美「支え合うこと」『ふたり』を読んで（大阪教育大学教育学部附属天王寺中一年）三木千夏「かきりなくやさしい花々」を読んで（東京・三橋中三年）中野麻美

ほんとうは、やさしいよ(岐阜・朝日小一年)田口絵未「となりのせきのますだくん」を読んで(千葉・中山小一年)高木佑輔 天使のはねを愛知教育大学附属岡崎小(四年)杉浦彰子「トマトとバナナ」を読んで(福島・下川崎小五年)野地達也(「自信をもつて」)「兎の眼」を読んだ教育大学教育学部附属天王寺中一年岩見裕子 シェイクスピアは生きている「ハムレット」を読んで(大阪教育大学教育学部附属天王寺中二年)平田香織「自由」「いまを生きている」を読んで(大阪教育大学教育学部附属天王寺中二年)中野敦子「知る」と「娘よ」が長崎です」を読んで(大阪教育大学教育学部附属天王寺中二年)赤坂真実 文明大洋への示唆「南の島(行こう)」を読んで(岐阜・瑞浪中二年)田中 洋「私の個人主義」を読んで(東京・一橋中三年)山極徳生

第十回記念特別賞

青森県、八戸市立吹上小学校、浪岡町立女鹿沢小学校、常盤村立常盤小学校、田舎館村立田舎館小学校、黒石市立黒石中学校
岩手県、盛岡市立城北小学校
宮城県、古川市立清滝小学校、古川市立古川第二小学校、中新田町立
中新田小学校
福島県、会津若松市立謹教小学校
群馬県、前橋市立芳賀小学校、群馬大学教育学部附属小学校、群馬大学教育学部附属中学校
茨城県、真壁町立真壁小学校、土浦市立土浦第二小学校、牛久市立向
台小学校、つくば市立並木中学校
栃木県、栃木市立大宮北小学校
千葉県、市川市立国分小学校、市川市立中山小学校、市原市立国分寺
小学校、浦和市立昭和学院小学校
埼玉県、浦和市立道根小学校、川越市立古谷小学校
東京都、杉並区立若杉小学校、杉並区立新泉小学校、杉並区立高井戸
小学校、聖徳学園小学校、豊島区立池袋第三小学校、啓明学
園中学校、東久留米市立中央中学校、千代田区立、橋中学校

神奈川県、茅ヶ崎市立今宿小学校、茅ヶ崎市立東海岸小学校、茅ヶ崎市立室田小学校、茅ヶ崎市立鶴が台小学校、茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校、茅ヶ崎市立須賀賀小学校、平塚市立みずほ小学校、川崎市立麻生小学校、茅ヶ崎市立鶴岡中学校、茅ヶ崎市立赤羽根中学校、茅ヶ崎市立鶴嶺中学校、
新潟県、新潟大学教育学部附属新潟小学校、
山梨県、鳴沢村立鳴沢小学校、
長野県、飯田市立竜丘小学校、
静岡県、静岡市立長田西小学校、
愛知県、岡崎市立愛宕小学校、岡崎市立上地小学校、愛知教育大学附属岡崎小学校、碧南市立西端小学校、豊田市立五ヶ丘小学校、名古屋市立葵小学校、名古屋市立西城小学校、江南市立古知野南小学校、江南市立古知野西小学校、岡崎市立六ツ美北中学校、岡崎市立岩津中学校、名古屋市立笹島中学校、愛知教育大学附属名古屋中学校、
岐阜県、瑞浪市立瑞浪小学校、板取村立板取第一小学校、岐阜市立則武小学校、揖斐川町立清水小学校、岐阜市立黒野小学校、朝日村立朝日小学校、東岡村立奥南中学校、瑞浪市立瑞浪中学校、
福井県、福井大学教育学部附属小学校、武生市立武生西小学校、鯖江市立進徳小学校、
滋賀県、高市町立高市小学校、
奈良県、三宅町立三宅小学校、広陵町立広陵北小学校、田原本町立田原本東小学校、育英西中学校、
大阪府、茨木市立茨木小学校、大阪市立瑞川小学校、
広島県、呉市立二河小学校、甲山町立中央小学校、
山口県、和木町立和木小学校、
徳島県、徳島市立佐古小学校、徳島市立新町小学校、鳴門市立林崎小学校、徳島市立八万南小学校、徳島市立城西中学校、
高知県、高知市立潮江東小学校、
福岡県、三橋町立藤吉小学校、大和町立中島小学校、
長崎県、上五島町立青方小学校

10回全国小・中
主催：三

